

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念を明文化し、従業員に説明し各部署に掲示し共有しています。 ・急性期、回復期、在宅、介護まで一貫したリハビリテーションを実施し生活再構築を目指しています。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・全職員が閲覧可能な法令遵守の規程があり、医療・介護の社会的責任を果たしています。 ・コンプライアンスの遵守を推進しています。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・不当な値引き交渉や不正なやり取りがないように指導しています。 ・業者選定においては複数の見積りにより公平に選定しています。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・病院管理者の病院長のもと、各部署に責任者を任命しています。 ・各職員の医療及び介護活動が、社会・環境に及ぼす影響(可能性)を把握しています。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・医療関連、情報漏洩等の知的財産に関する研修や勉強会を実施しています。								8.2 8.3	9								
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護委員会を随時開催しています。 ・規程を定めています。 ・研修会(年2回)を開催し、情報漏洩防止を徹底しています。 ・情報漏洩事故に対する具体的な対応策を策定しています。(共有)																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・ご意見箱や入院満足度調査など、患者様のご意見を収集し、回答内容を院内に掲示し、誰でも閲覧が可能で双方向コミュニケーションに努めています。 ・苦情相談窓口を設置しています。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・地震の経験を踏まえ、BCPを策定し、年に2回の避難訓練等を実施しています。(うち1回は消防署立会い) ・総務大臣賞を受賞しています。(R3.7.27)									9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・3名の副院長を配置し、後継者の指導・育成に取り組んでいます。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底しています。 ・差別や各種ハラスメントの禁止について、規程を定めています。 ・差別やハラスメントに関する研修を実施し、相談窓口を設置しています。(令和3年11月、12月に研修実施済み。)				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全衛生委員会を設置しています。 ・メンタルヘルス(心の健康)を確保するために、毎年ストレスチェックを実施しており、必要性があれば産業医面談を行います。 ・安全確認のためラウンドを実施しています。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っています。 ・厚生労働省「同一労働同一賃金ガイドライン」に沿った体制の整備・運営を行っています。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革委員会を毎週開催し、長時間労働や残業の縮減、年休取得、時短勤務や在宅ワークなど従業員がやりがいをもって働く環境を提供しています。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修体制の整備や必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励しています。 ・管理職育成の研修を実施しています。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎月交通安全の日を定め注意喚起を行っています。 ・院内の健康器具を職員に提供しています。 ・インフルエンザ予防接種の経費補助を行っています。 ・スマートライフPJチームによる、健康啓発活動を実施しています。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はありません。 ・男女等しくキャリアアップの機会を得られる評価や昇格制度を実践しています。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・病院長自ら、「新型コロナウイルス感染防止対策教室」をWEBにて全国各地の企業、個人、団体様に対し実施しています。 ・可能な部署に対して在宅ワークを推奨し労務管理体制を整備しています。 ・ウェブ会議、研修を実施しています。 ・患者様とご家族の面会等にもWEBを活用しています。 ・新型コロナウイルス感染防止に係る取組を作成し実践しています。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・患者様とご家族の面会等にもWEBを活用しています(院内外対応) ・社員へのPC配付等IT投資によりテレワークを推進しています。 ・WEB会議、研修、面会を実施しています。								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・産業廃棄物及び医療廃棄物の適切な管理及び処理に取り組んでいます。(マニフェストの管理)			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・エコ通勤手当を支給し、公共交通機関や自転車通勤等を推奨しています。 ・エネルギー使用量を算出しており、一部の病室をLEDに変更しています。							7.3					13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・電気料金については、デマンド方式を採用し、使用料を抑制することで温暖化対策に取り組んでいます。 ・簡易計算シートを活用し排出の抑制に取り組んでいます。(令和3年12月から実施)		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・産業廃棄物処理業者と契約し、適切な管理及び処理に取り組んでいます。 ・毎月1回、敷地内ラウンドにてゴミ拾いを行っています。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生用紙を使用しています。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進しています。 ・リサイクル業者へ古紙回収を依頼しています。									9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」や「汚水等の適切な処理」を実施しています。 ・毎月、下水道使用料を算出し節水に取り組んでいます。 ・センサー機能付きの器具と泡沫キャップを使用しています。 ・節水タイプの水洗トイレを使用しています。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15			17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙を使用しています。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進しています。									9.4		12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・常に入院患者数を把握しています。 ・納品直前での納品数の確認及び調整を実践しています。 ・在庫の賞味期限が切れないようにチェックをしています。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	・環境に配慮した必要な緑地面積を確保しています。 ・緑化目標値20%を達成しています。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・駐車場の外灯にLEDを設置しています。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・エコ通勤手当を支給し、公共交通機関や自転車通勤等を推奨しています。									9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・医療機器使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施しています。 ・機器の安全使用を踏まえた実践研修を実施しています。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・バリアフリー法認定基準に適合した認定特定建築物です。 ・ ゆったりした階段 手すりから手すりまでの幅140cm、蹴上げ=高さ 16cm 奥行 30cm ・オストメイト 2階(管理部門の階)を除く各階に設置しています。									9.1	10	11.7					17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・居住する地域の活動に参画するよう奨励しています。 ・自治会活動に参画しています。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・定期的に避難訓練を行っています。(R3.10.27実施予定。) ・法人内各部署において、防災備蓄や防災グッズを常備しています。 ・従業員にハザードマップを周知しています。 ・災害に対応する保険に加入しています。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・法人が管理する井戸を防災井戸として熊本市に登録しています。 ・病院を避難所として開放しています。(熊本地震で開放しました。) ・院内(各階)にAED(自動体外式除細動器)を設置しています。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1		16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・中高校生や大学生のインターンシップを、積極的に受け入れています。 ・学校等と連携し講師の派遣を行っています。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・地元の生徒、学生を積極的に雇用しています。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15	